

1 第5次総合計画総括結果の概要と新たな計画に向けた課題について

No.	意見	対応
1	市民意識調査の結果、タイプIに分類された分野が特に力を入れていく分野かと思うが、報告書における課題との結びつきがわかりづらい。	課題は網羅的に整理しており、タイプIに分類されたものだけが課題となる訳ではなく、満足度が高い施策について、より充実を図ることも課題となり得る。会議資料の作成に当たって、分かりやすい内容となるよう努める。
2	市民参画について、総括の内容が心許なく感じる。また、行財政の分野が市政において重要だと思うが、書き込みが足りないのではないかと。	総括結果報告書は、第5次総合計画の総括として、他の分野や施策に関する記述とのバランスを図りつつ総括的に記述している。市民参画、行財政分野に関する課題等の書き込みは、基本計画の策定過程で内容を検討する。

2 基本構想骨子(案)について

No.	意見	対応
1	施策体系について、今の組織機構ごと(部ごと)に分けてもよいのではないかと。	組織の硬直化(縦割り)の防止はもとより、本来、計画(目指すところ)があり、それを実現するために組織があると考えられることから、現在の組織機構も踏まえつつ、施策体系を設定している。
2	将来像実現のための基本方向をそれぞれ「~のまち」で止め、その次にその街を実現するための施策が来る、という流れの方がわかりやすいのではないかと。	ご意見を踏まえ、将来像実現のための基本方向をそれぞれ「~のまち」に変更する。また、現在の第3章(共通理念)と第4章(政策分野)の構成は入れ替えを行う。
3	基本方向について、「魅力を高める」、「弱点を克服する」、「将来への課題」とするという3点で整理するとわかりやすいのではないかと。	ご提案は、基本方向設定の際の「視点」とも理解できるため、これらの視点も踏まえて基本構想や基本計画の検討の際の参考とする。
4	将来像の「みんなでつくる」という表現が負担になる人もいるかもしれない。「つくる」を「育む」にしたり、主語を「わたしたち」にしたりすると、表現が柔らかくなるのではないかと。	ご意見を踏まえ複数案を提示させていただく。
5	基本方向は他市にも当てはまるものだと思うが、共通理念を掘り下げれば、例えば、朝霞の「誇り」はどのようなものかなどを具体的に考えると、総合計画における「朝霞市の特徴」を打ち出せるのではないかと。	ご意見を基本構想や基本計画の検討の際に参考とする。
6	全体的に「都内在勤の市内在住者」をイメージさせる内容で、他の委員もその視点で意見を述べていると感じた。もう少し「市内で事業を営んでいる人」の視点を取り上げてほしい。また、「活力があるまち」が読み取れると良いと感じた。	ご意見を基本構想や基本計画の検討の際に参考とする。
7	将来像について、現状の案は堅苦しく、強制的に感じる。「育む」とすることで自主性を望むように感じられるのではないかと。例えば「みんなで育む 心地よいまち朝霞」はどうか。	将来像の案の一つとして検討時に参考とする。

3 その他

No.	意見	対応
1	冊子を作る際は誰のためのものなのかを考え、分かりやすい計画にしてほしい。また、簡単にまとめたものを配布し、詳細はホームページやSNS等に誘導する等の工夫が必要。	市民の皆さんに分かりやすい計画となるよう策定を進める。また、概要版を作成する予定のため、周知の際に活用する。